

# 例会報告

第2494回例会報告議事録

日時 29年9月26日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ゲスト：我孫子警察署長 鴨田喜明様

ビジター：なし

S.A.A.：依田会員

## 会長挨拶

服部会長



先週は第10分区の合同例会及び情報研修会が開催されました。2年前から研修会と呼び方が変わっているそうです。我孫子クラブからは11名が参加されました。配車の係をしてくださった方は大変ご苦労さまでした。

研修会のテーマは「ロータリアンであることを誇りにしよう」というものでした。2790地区の理念研究委員会の松田委員長さんの基調発表があり、その後、12のテーブルに分かれてディスカッションを行いました。鈴木会員がテーブルリーダーを務められました。その後6つのテーブルリーダーより発表がありました。鈴木会員と村越幹事が発表されました。別に結論を出すという事ではなく、いろいろな方の意見や感想を聞いて、感じ取ったものをそれぞれが持ち帰る、というような意味合いの研修会だったと思います。ありがとうございました。

## 親睦委員会報告

米田委員長



10月の最終例会は移動例会になります。詳細は決まりましたらお知らせいたします。よろしくお願いいたします。

## 出席報告

渡邊委員長

21名出席(全員で26名) 出席率80.76%

欠席者が7名。 業務の為:今井会員、鎌田会員、関根会員、瀧日会員、湯下会員

体調不良の為:荒井会員

## 米山委員会報告

木村委員長



米山が50周年になるそうで記念の印刷物をお配りしました。お目を通していただければと思います。

## プログラム委員会報告

塩毛委員長



卓話予定者表をお配りしました。ご自分の担当の日を確認されて、ご自分でなさるのか、依頼なさるのかを決めていただければと思います。一年間この形で進めて参りますので、どうぞご協力の方をよろしくお願いいたします。

## 幹事報告

村越幹事



- ・先週の合同例会の報告書が届いております。欠席された方でご興味のある方は事務局に置いておきますので是非ご覧になってください。
- ・10月23日(月)の地区大会記念ゴルフにご参加いただく皆様、ありがとうございます。帰りに松丸さんの方に会費をよろしくお願いいたします。



本日は我孫子ロータリークラブの例会にお招き頂き、ありがとうございます。  
年は54歳で秋田県出身です。昭和56年に高校を卒業して上京し千葉県巡査を拝命しました。

これまで36年間勤務していますが、殆どが警備部門での勤務が長く、主に成田空港警備や過激派の取締り、国際テロ対策などに従事してきました。この他、珍しい勤務では、関東管区警察学校で教官として勤務したり、警察庁に出向した際には、日本代表として国際会議に出席し、我が国における国際テロ対策についてプレゼンテーションをしたこともありました。

我孫子警察署長として昨年9月に着任し1年が経過しました。我孫子市は自然が豊かで比較的に治安のよい街とのイメージで着任しましたが、この1年を振り返りますと、小学3年生女児の殺人・死体遺棄事件が発生したり、その後、昨年9月に銚子漁港の殺人・死体遺棄事件を銚子警察署と合同で捜査したりと非常に忙しく勤務してきました。

警察署長の仕事は、大きく2点あります。

1点目は「警察署を運営して我孫子市民が安全で安心して生活できるように治安を維持する事」

2点目は「警察署の広報マンとして多くの方々に警察活動への理解と協力を得ること」だと考えております。

今回、このような貴重な時間をいただきましたので、本日は我孫子警察署のPRを兼ねて皆様方に警察活動についてご理解とご協力が得られるようなお話しができればと思っております。

1点目が「我孫子市の事件・事故の発生状況について」

2点目が「警察活動を取り巻く課題と取組状況について」です。皆様方へのお願いを交え、お話しさせていただきます。

はじめに、「我孫子市の事件・事故の発生状況について」です。平成28年の我孫子市の刑法犯認知件数は、964件であり、残念ながら一昨年の同時期と比べ96件増加し、特に、自動車盗、車上狙い、自転車盗といった駐車場、駐輪場で発生する犯罪や自販機且いの増加が顕著でありました。また、高齢者の親心につけ込む卑劣な犯罪である電話de詐欺の被害は26件と前年同時期と比べて6件増加し、その被害額も約3,200万円でありました。

今年は、8月末現在の刑法犯認知件数が605件で昨年同時期と比べて12件減少しております。しかし、自動車盗は、37件と前年同時期と比べ9件増加しております。千葉県全体でみると上半期の自動車盗の発生件数は、千葉市、松戸市、柏市に次いでワースト4位という不名誉な状況です。

電話de詐欺の被害は千葉県全体で増加している中、我孫子市は前年の同時期と比べ4件減少しており、その被害金額は約1,500万円と、約900万円減少しております。これは、警察と金融機関等が連携し、未然防止に向けた広報活動や銀行、郵便局にご協力をいただき、高額な引き出しをする高齢者を警察に通報してもらい、1件1件詐欺被害に遭っていないかと確認するという水際対策を強化している結果であり、本年、未然防止した件数は16件になります。

しかし毎日のように「親族や行政機関などをよそおった電話がかかってきた」との相談があります。まだまだ油断できない現状にあり、引き続き未然防止対策と広報啓発活動を推進していきたいと考えています。

交通事故の発生状況では、平成28年は、人身事故が294件で、一昨年と比較し47件減少し、負傷者数も368人と59人減少しました。また、交通事故による死者数は3人で一昨年と比較し、1人増加しました。本年8月末の交通事故の発生状況は、人身事故が178件で、昨年の同時期と比較し4件増加し、負傷者数は218人と昨年同時期と同人数です。交通事故による死者数は2人で、昨年の同時期と比較し1人減少しております。交通事故の特徴としては、高齢者(65歳以上)が第1当事者となる事故が増加しております。人身事故の第1当事者のうち高齢者が占める割合は、昨年が33件で全体に占める割合が19%でありました。今年は46件で全体の25.8%を占めており、今後、高齢化が進み益々高齢者による事故が増加するものと思われます。

次に、「警察活動推進上の課題と取組状況」についてですが、我孫子市民が約13万2千人に対し我孫子警察署員は現在126人、そのうち警察官は120人ですので、単純に計算すると警察官1人で約1,100人の我孫子市民を守っていることとなります。犯罪や交通事故の抑止活動、犯罪捜査などの警察活動は、地域の皆様方のご理解とご協力をなくして困難であるということです。

ここで、本年3月、我孫子市北新田で発生しました女児殺人・死体遺棄事件を例にお話しします。報道でご承知のとおり、3月24日(金)午前8時ころ、小学3年生の女の子が松戸市六実の自宅から学校へ向かう途中で行方不明になりました。小学校保護者会、防犯団体、警察が連携して探していた中、3月26日(日)午前6時45分ころ、我孫子市北新田所在の排水路に架かる橋の下で遺体で発見されました。(次ページへ続く)

警察では同日、当署に刑事部長を長とする100人体制で自宅を管轄する松戸東警察署と合同で「我孫子市北新田における殺人、死体遺棄事件合同捜査本部」を設置して捜査を開始しました。3月28日には通報により茨城県坂東市の利根川河川敷で被害者のランドセルを発見し、インターネットでも千葉県警のホームページに不審情報を数多く提供していただき、遺体発見から20日後の4月14日に被害者が通う小学校の保護者会会長を死体遺棄で逮捕し、5月5日には殺人等で再逮捕することができました。5月26日には殺人等で起訴し、現在、裁判が始まるのを待っている状況です。

捜査と同時並行で進めたのが、連続犯行の防止と市民の不安を排除するための警戒活動です。3月27日から連日、機動隊、警察本部、周辺署から移動交番車の応援をいただき、当署員と合わせ1日当たり約50人体制で、子どもの見守り活動を実施しました。臨時登校日や4月6日からの新学期からは市内13箇所の全ての小学校の登下校時に制服警察官を配置して子供の見守り活動を実施しました。警察による警戒のほか、学校、保護者、防犯ボランティア団体など多くの方々にご協力いただき、地域ぐるみで子どもの見守り活動を実施しました。本件の事件は、全国的にも注目されている中で、捜査と子どもの安全対策を実施しましたが、多くの方々から捜査情報をいただいたり、また、連続犯行を未然防止するための見守り活動に協力していただきました。こうした地域の皆様方の協力がなければ、捜査も警戒活動も良い結果が出せなかったと思っております。

千葉県警察本部のホームページには事件に関する書き込みが全国からありました。励ましの書き込み、事件発生から10日目以降は厳しい声の書き込み、被疑者逮捕の報道が流れてからは「千葉県警、よくやった。さすが千葉県警だ」と事件解決を賞賛する書き込みが全国から寄せられました。これは正直言って、うれしかったです。

被疑者を逮捕した際に、安倍総理大臣や警察庁幹部などからも謝意をいただきましたが、それ以上に感銘を受けたことは、青森県弘前市の斎藤酒造様からの激励です。事件解決に苦労した捜査員を労ってほしいと青森県弘前市の斎藤酒造様から「刑事」と書いて「デカ」と読むお酒を3升いただきました。この「刑事」というお酒は、平成15年2月に起きた青森県弘前市の「円ショップ武富士」での強盗事件の時に、青森県警の刑事の早朝・深夜、雪降る寒い中での聞き込み等の捜査活動を目の当たりにし、事件が解決して街に平和な日が訪れたことに感謝し造ったお酒だそうです。

斎藤酒造代表取締役・土屋様の直筆の手紙が添えられておりまして、事件の早期解決への謝意、不眠不休で国民の暮らしを日々守ってくれている警察への謝意と捜査員の労苦を労っていただきたいとの言葉がしたためられておりました。疲れきった捜査員の士気が上がりました。被疑者を殺人罪で起訴した5月26日に、捜査員とともに被害者の冥福を祈りつつ、捜査員の労苦を労い、我孫子警察署の道場で美味しくいただきました。

さて、この事件では、大きな課題が一つ残されました。この事件の犯人は、被害者が通う小学校の保護者会の会長で、毎日のように子どもの見守り活動や非行防止活動などを行っていました。被疑者は最後まで完全黙秘でしたので真相はわかりませんが、被害者とは面識があり、それを利用して連れ去ったものと思われます。ある報道では「この事件で殺したのは女の子だけではなく、地域社会も殺した。」という記事がありました。本来、子どもや保護者から信用されている者の犯行であり、この事件で「誰を信用して良いのかわからなくなった」とのことです。とても悲しく、切ない思いです。

我々の身近でも松戸市と同様の事件が発生している、あるいは発生する可能性があるという危機意識を持ち、やはり、警察はもとより、地域ぐるみで子どもを守っていかなければならないのです。犯罪の抑止は警察の活動だけでなく、皆様のご協力がなければ成し得るものではありません。地域ぐるみで犯罪を起こさせない環境づくりをし、地域の防犯意識の醸成と、我々警察による犯罪の取締りなどが一体となって初めて安全で安心な我孫子市を構築することができるものと思います。

一方で、通学路の交通安全の確保を強化していかなければなりません。そこで、当署では、我孫子市、教育委員会、市内13の小学校と連携し、子供たちを犯罪や交通事故から守る新たな見守り活動を10月2日から実施することとしました。これまでも見守り活動は、警察、学校の保護者、各ボランティア団体が実施しておりましたが、それぞれ別個に実施しておりました。子どもを守るという共通の目的で活動するのであれば、双方が連携することで、より多くの目で子どもを見守ることができます。「我孫子市子ども見守り隊」を発足させ、共通の隊員証を装着して、10月2日から市内で一斉に見守り活動を実施することとしました。ご協力いただいた市や教育委員会、各小学校の関係者や見守り活動に協力していただいている防犯、交通関係団体や保護者、事業所の皆様には心から感謝申し上げたいと思っております。全国でも例を見ない活動になるということで、毎日新聞さんに記事が載っていました。実は明日、市長と教育長と私とで市役所で記者会見を行います。

警察署長として女兒小学生の遺体が発見された場所に捜査の途中で手を合わせに行った時や、警察署の裏に保管している証拠品の中に被害者が殺害された車があり、毎日その車の前を通

るのですが、その時に被害者を思い浮かべながら「犯人を捕まえること」と「子ども達と同じような被害に遭わないように、地域ぐるみで見守り活動をしっかりとやること」を心の中で手を合わせながら誓っておりました。「犯人を捕まえること」は、被疑者を逮捕した4月14日に報告ができました。後者の「地域着ぐるみでの見守り活動」についても、10月2日、被害者に報告ができると思っております。

今後、さらに見守り活動に参加、ご協力いただける個人や事業所を募集して、活動を拡大していこうと思っています。今回の見守り活動が起点となって、我孫子市民の防犯や交通安全の意識が高揚し、地域ぐるみで犯罪や交通事故から自分達の生活や家族を守っていくという気運が高まる一助となること、そして、こうした活動の和がどんどん広がって犯罪や交通事故が発生しにくい街づくりが進んでいくことを願っております。

ロータリークラブの目的が「奉仕の理念を推奨し、これを育むこと」であると同っております。自らの手で犯罪や交通事故から地域社会を守っていくことも社会への奉仕であると思っておりますので、こうした活動にもご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、我孫子市ロータリークラブの益々のご発展とご参列の皆様のご健勝を祈念して、私の卓話を終わらせていただきます。ご静聴いただきまして、ありがとうございました。

## 閉会の言葉

服部会長

鴨田署長さん、貴重なお話をありがとうございました。私たちの平穏な暮らしが我孫子警察署の皆さんのご努力で守られているという事に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
服部会長	鴨田署長様 卓話ありがとうございました。	1,000円
村越幹事	鴨田署長 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村会員	鴨田署長 卓話有りがとうございました。	1,000円
木村会員	鴨田警察署長様 卓話有難うございました。	1,000円
鈴木会員	鴨田署長 お話ありがとうございました。	1,000円
澁谷会員	署長有りがとう。	2,000円
藤本会員	鴨田署長 卓話ありがとうございました。	1,000円
依田会員	卓話ありがとうございました。素晴らしいお話でした。我孫子市全体で子供の安全に協力します。	1,000円
米田会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
当日計		10,000円
今期累計		89,000円

今週の表紙「カップまつり」我孫子駅南口前大通り、けやきプラザ前広場、公園坂通り

古くから手賀沼にいと伝わるカップは、昭和36年に「河童音頭」が誕生するなど我孫子市民に親しまれています。そんな彼らを主役にしたのが2008年から毎年8月に開催されている「あびこカップまつり」です。メインは「河童音頭大行進」で、大勢の参加者が手賀沼公園坂通りから我孫子駅まで踊りながら練り歩きます。「仮装コンテスト」や子ども達の「カップダンス発表会」もある賑やかなお祭りです。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



**森の町内会**  
間伐に寄与する紙  
[www.mori-cho.org](http://www.mori-cho.org)

この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。